

5月の園だより

笑顔あふれる
育ちのひろば

令和4(2022)年5月25日
社会福祉法人 見真会
明光保育園

鮮やかな緑の木々がさわやかな風を運んでくれています。

新年度がスタートして、1か月余りが経過しました。4月に入園した子ども達も新しい環境や生活に慣れ、クラスのみならず一緒に天気の良い日には屋上や公園などでしっかり身体を動かして遊んだり、クラスで歌ったり、創作に取り組んだり、たくさんの笑顔があふれています。

5月19日(木)の遠足(白、青、黄組)は、すがすがしい晴天に恵まれて、石原公園や瀬野川の河川敷に行きました。風を全身で感じ、川の流れを眺め、草木や虫たちに目を輝かせていました。おいしいお弁当を見せ合って、ほうばって、公園で遊びました。

桃組は、5月20日(金)にお散歩で一貫田公園に行きました。景色にキョロキョロ、どんなものにも興味いっぱい。土をさわって、葉っぱやダンゴムシを見つけては、笑顔いっぱいでした。これからも、天気のいい日には、園外保育にどんどん出かけます。



子どもたちの活動をより豊かに展開し、発達を支援する専門分野別支援(8分野)では、「〇〇先生がきたから～の時間だー!」「今日は何するん?」と、子どもたちに好評です。「数字や平仮名が読めるようになった!」「鉄棒の逆上がりができるようになった!」などの喜びも表れ、みんなからの「すごい!」や「やってみたい!」「頑張ってみようかな」など、自信や挑戦への意欲にもつながっています。一方、職員もチームで保育を担うことと、専門知識や技術を発揮できる機会として、学び直しや担任との協働、創意工夫に取り組んでいます。

急に暑くなったり、朝晩の寒暖差が大きな時期です。園内では感染性の胃腸炎が発生しています。園内感染を防止し、園児の健康を確保するため、新型コロナウイルスへの感染防止に加えて、発熱や嘔吐・下痢、体調が優れないときは、保育園に連絡の上、登園を自粛するとともに、新型コロナへの感染や濃厚接触、その疑いがあるときは、土日、祝日でも保育園(7:15~18:15開園)に必ず連絡して登園させないよう、ご理解とご協力をお願いします。

夏の花と野菜の栽培について

子どもたちと話し合い、夏の花と野菜を育てています。5月9日に白組、青組、黄組で土を作り、11日に苗を植えました。

花は、ひまわり、あさがお、千日紅、マリーゴールド、日々草、ダリア(6種)、野菜は、トウモロコシ、パプリカ、メロン、キュウリ、ナス、おくら、トマト、ズッキーニ、ピーマン、プチトマト(10種)を植えました。

今から花が咲くことと、収穫をワクワク期待しながら、みんなで水やりなどのお世話を大切に育てていきます。



むし歯予防デーについて

6月4日から10日までは歯の衛生週間です。乳歯は3歳までに20本そろいます。6歳前後になると乳歯が抜けて永久歯が生えてきます。一人では上手く磨けないので、保護者の方には、スキンシップを兼ねて、仕上げ磨きをし、口の中をチェックしてあげてください。

歯の役割は、食べ物をかみ切ったり、体の中に運ぶ前に小さくしたり、すり潰したりします。歯がなかったら食べ物をおいしく食べることが、難しくなり十分に栄養を摂ることができません。

6月2日(木)には、虫歯予防デーの集いで歯の模型を使った歯磨き指導、絵本などで歯の大切さを学びます。16日(木)は、歯科検診です。



熱中症に気を付けましょう!!!

5月も後半となり、気温の高い日が続くようになってきました。子どもたちは、体温調節機能が未熟なことから、体に熱がこもりやすくなります。体も小さく、自ら意思表示をして水分をとることが難しいので、脱水症や熱中症にならないよう周囲の大人が気を付けましょう。熱中症は、炎天下だけではなく、湿度の高い室内でも起こります。特に、マスクを着用している場合は、息苦しさを感じていないかどうかについて十分に注意してください。

なお、園内での園児へのマスク着用は保護者の方の判断にお任せしています。この度、5月20日に国から小学校就学前の児童について、マスクを着用していると熱中症のリスクも高くなることが懸念されるとして、取扱いが示されましたのでお知らせします。

- 2歳未満(乳幼児)は、引き続き、マスク着用は奨(す)めない。
- 2歳以上は、保育所等ではマスク着用を一律には求めない。

春の遠足に出発!



桃組一貫田公園お散歩
5月20日(金)

山本めいちゃんお別れ会
(青組)5月20日(金)

5月の誕生日会
5月25日(水)屋上

瀬野川河川敷 (白、青組)



日	月	火	水	木	金	土
22	23	24	25	26	27	28
休日保育	身体測定週間	体操の広場 (青、黄組)	誕生日会		交通安全教室 (白、青、黄組)	
29	30	5月31日	6月1日	2	3	4
休日保育		世界禁煙デー	水無月 みなづき	虫歯予防デー の集い	絵画の広場 (青組)	
5	6	7	8	9	10	11
休日保育	監事監査	体操の広場 (白、桃組)	茶道の広場 (白組)	天気の良い日を中心に 園外保育を行います		入梅
12	13	14	15	16	17	18
理事会 休日保育		体操の広場 (青、黄組)	避難訓練 (火災)	歯科検診 (根石歯科)	お父さんお母さん あいがとうの会	
19	20	21	22	23	24	25
休日保育	職員訓練 (フール水難) 定時評議員会	夏至 フール開き 水遊び開始	評議員選任解任委員会			

5月園だより担当
保育士:山崎 蒲生 栄養士:佐々木 編集:事務長 白木

電話 (082) 823-0366
アドレス info@kenshin-meikou.jp

【ひよこ組 0歳児 2人】担任:森戸

園生活に早く慣れて安心して過ごせるように、一人ひとりの表情や仕草を汲み取りながら寄り添って過ごしてきました。朝も泣かずに過ごせるようになり、ミルクの量も増え、離乳食もよく食べて、すくすく成長しています。

ひよこ組の部屋では、ハイハイしたり、つたい歩きしたり、おもちゃで楽しく遊んでいます。屋上では、保育士の抱っこで外気浴したり、マットで日向ぼっこしたり、得意そうに歩く姿がとてもかわいいです。

安全に配慮しながら、屋外で身体を自由に動かせる環境を整え、一人ひとりの表情や発声、喃語(なんご)に丁寧に応えたり、生活や遊びの中で優しく声かけをして、信頼関係を築くとともに、五感で自分の存在を自覚できるように支援していきます。

【白組 5歳児 19人】担任:本岡

みんなへの思いやりの気持ちや協調性を育むことを目標に毎日、お帰りの会で1日の中で気付いた友だちの良い所をみんなの前で発表する取組を行っています。「トイレのスリッパを揃えてくれた」「お片づけを頑張っていた」など、小さなことから大きなことまで伝えることで、互いに気付き、自信や次への意欲につながっています。

進級の会では、グループに分かれて各クラスにお祝いを伝えに行きました。みんなが主体的に話し合っグループ分けから内容、進行を決めて、緊張しながらも立派に行いました。

1年間で頑張りたい目標を立て、子どもたちが主体になり、何ごとあきらめず挑戦していく気持ち、みんなと一緒にやり遂げる力、協力して達成できた時の喜びや嬉しさを感じることができるようチームで支援していきます。

クラスの紹介

【赤組 1歳児 16人】担任:金井, 副担任:倉賀

園での生活にも慣れてきました。不安やさみしさから出ていた涙も少なくなり、笑顔を見せて他の園児と一緒に楽しく遊ぶことも多くなりました。赤組の部屋では、子どもたちが、それぞれ好きなおもちゃを選んで遊びます。ブロックやアンパンマン、穴通しのおもちゃがお気に入りです。屋上では、車やボールに乗ったり、すべり台を滑ったり、青空の下、いきいきと身体を動かして遊んでいます。

探索活動の中で見る、聞く、触れるなどの経験を通して他人や周囲の物への関心を持つよう生活していきます。

自我が芽生える時期なので、言葉にならない思いや、「自分でやりたい」という気持ちを大切にしながら成長を見守り、思いを共感していきます。

【黄組 3歳児 19人】担任:島崎

身の回りのことが一人でできるよう、個々のペースに合わせて、一つひとつ丁寧に確認を繰り返してきました。巾着を出してかけたり、ノートにシールを貼ったり「これはここよね」「もうできたよ」と誇らしく伝えてきます。できた喜びを共有し、認めることで、自信と意欲につながっていきます。折り紙やお絵描き、パズルなど、「やりたい」と様々なことに興味を持って取組んでいます。

多様な経験を通して「面白そう」「楽しそう」と興味を育み、好きなことを見付け、探求していく気持ちを伸ばしていくことができるよう、環境を整えていきます。

さらに、「おもしろかった」「楽しかった」経験を重ねることで、次へのチャレンジにつながるよう支援します。

【桃組 2歳児 17人】担任:今田

朝の準備をみんなと一緒にしています。一人ひとりがお気に入りの自分専用のシールをロッカーや持ち物を置く場所に貼って覚えるようにしました。このシールを目印に、これは〇〇ちゃんの、これは自分のと分かるようになって、自分から巾着をフックにかけたり、カバンをロッカーに収めたりと、自分でできることが増えています。自分でしよう、やってみようとする気持ちも育ってきています。

桃組が屋上に遊びに行くには、赤組より遠くなりました。4月には屋上まで時間がかかっていたので、歌を歌いながら階段を楽しく喜んで上がることができるようになりました。

これからは、一貫田公園などに散歩に出掛け、自然に包まれ草花や昆虫に興味を持ち、元気な身体を作っていきます。

【青組 4歳児 19人】担任:細川

鬼ごっこなどの集団での遊びを通して「楽しい」経験とルールを守ることの大切さを伝えてきました。みんなが楽しく、仲良く遊ぶためにはどうしたら良いかを問いかけながら、遊ぶことで、一人ひとりが少しずつルールの意味と守ることの大切さが身に付いてきています。

鉄棒では、少しずつできたことが自信につながり「やってみたい」「挑戦してみよう」という向上心を高めています。

園外活動では、草花や虫を発見しては「虫おったよー」「この花きれいだね」とみんなで共感合っています。

子どもの興味を増やしたり深めたり、展開していけるよう「今日見つけた花はこれかな?」と図鑑をみんなと一緒に調べています。今では見つけた花や木、虫を自分たちで調べて教え合うなど、探求心と共感力も高まっています。多くの「なに」「なぜ」に巡り合えるよう支援していきます。

☆職員の専門性を活かした支援担当制によるチームで保育を推進します☆



①知識能力(知育)支援担当:原田 園長代理

幼児クラスでは、生活や遊びの中の文字や数字、図形などを意識して見たり、聞くことに取組んでいます。カレンダーを見て数字を数えたり、積み木を使って同じ形を作ったり、個数を数えたりと、文字や数字、図形への親しみを深めています。今後、鉛筆などを使った書くこと挑戦していきます。

②創作・造形支援担当:奥崎 主任

各クラスで鯉のぼりを製作しました。楽しみながら、書いたり、塗ったり、切ったり、貼ったり、個性豊かな鯉たちが園内に泳いでいます。季節感を取入れながら、葉っぱや花での製作、絵の具遊び、色塗り遊びなど、子どもたちの興味や関心を刺激して、創作意欲が高まるよう支援していきます。

③運動機能支援担当:蒲生 幼児主任

身体を動かす楽しさを実感するため、鉄棒、跳び箱、長縄、マット等などの運動器具に挑戦しています。「楽しい!」「やってみたい!」「次は頑張ろう!」と挑戦する意欲が高まっています。運動を通じて自信や挑戦心を育みます。

④言語表現支援担当:石崎 乳児主任

天気や季節、動植物の絵本など、各クラスで読み聞かせています。絵本の遊びをしたり、図鑑で調べたりしました。宇宙の絵本を読み聞かせたときには、宇宙人は、いるかとみんな話合ってみました。宇宙人はいる派が多かったです。

⑤音楽表現担当:相原 リーダー

音楽に親しむため、季節感のある鯉のぼりの歌やお母さんの歌、ツバメの歌を歌い、年齢に応じた手遊びやリズム遊びも取り入れています。幼児クラスはハンドサインでドレミに親しみ、白組はピアノで「きらきら星」をひいています。

⑥食育・健康支援担当:酒井, 佐々木栄養士 今田 もも組担任

春野菜を収穫し、季節野菜を知り、触れ、食べて、食材に興味を持ち、食べる意欲につながるよう支援しています。感染症防止のため、手洗い、うがいを徹底しています。虫歯予防デーに合わせ、正しい歯磨きを支援していきます。

⑦園芸・栽培支援担当:米田園長

春の花を土づくりから始めて、多くの花を咲かせたことで、花や植物への関心を高め、暖かい春の到来を体感しました。「きれい」と感じる感性も育っています。幼児は、スナップエンドウ、そら豆を収穫したり、皮むき体験もできました。

⑧安全教育担当:石崎 乳児主任, 蒲生 幼児主任

園外活動を通じて、実際の道路や踏切、公園、川などでの危険なことを一緒に考えました。一人ひとりが自分の安全を守ることを意識して行動するよう、繰り返し伝えていきます。